

令和7年度

小学校国語科・算数科授業づくり研修会

【小学校国語科】



本日の内容

- 1 令和7年度全国学力・学習状況調査
結果・分析
- 2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり
- 3 調査結果を踏まえた取り組みの充実

I 令和7年度全国学力・学習状況調査結果・分析

令和7年度 全国学力・学習状況調査 問題別集計結果（単位：%）

内容	徳島	全国	比較
全体	66	66.8	-0.8

【知識及び技能】

内容	徳島	全国	比較
(1)	78.3	76.9	+1.4
(2)	62.9	63.1	-0.2
(3)	80.9	81.2	-0.3

番号	徳島	全国	比較	無解答率
1 二	62.9	63.1	-0.2	0.1
2 四ア	83.5	81.6	+1.9	5.5
2 四イ	73.0	72.1	+0.9	3.1
3 一	80.9	81.2	-0.3	0.9

3

I 令和7年度全国学力・学習状況調査結果・分析

令和7年度 全国学力・学習状況調査 問題別集計結果（単位：%）

【思考力、判断力、表現力等】

内容	徳島	全国	比較
話す・聞く	66.2	66.3	-0.1
書く	67.5	69.5	-2.0
読む	56.6	57.5	-0.9

「話すこと・聞くこと」

番号	徳島	全国	比較	無解答率
1 一	53.4	53.3	+0.1	0.2
1 三(1)	71.2	71.8	-0.6	0.3
1 三(2)	73.9	73.7	+0.2	0.3

4

I 令和7年度全国学力・学習状況調査結果・分析

令和7年度 全国学力・学習状況調査 問題別集計結果（単位：%）

【思考力、判断力、表現力等】

内容	徳島	全国	比較
話す・聞く	66.2	66.3	-0.1
書く	67.5	69.5	-2.0
読む	56.6	57.5	-0.9

「書くこと」

番号	徳島	全国	比較	無解答率
2一	63.5	65.5	-2.0	0.5
2二	80.3	81.8	-1.5	0.5
2三	58.6	61.3	-2.7	4.6

5

I 令和7年度全国学力・学習状況調査結果・分析

令和7年度 全国学力・学習状況調査 問題別集計結果（単位：%）

【思考力、判断力、表現力等】

内容	徳島	全国	比較
話す・聞く	66.2	66.3	-0.1
書く	67.5	69.5	-2.0
読む	56.6	57.5	-0.9

「読むこと」

番号	徳島	全国	比較	無解答率
3二(1)	81.5	81.6	-0.1	1.9
3二(2)	49.5	51.3	-1.8	1.8
3三(1)	38.4	40.8	-2.4	2.6
3三(2)	57.1	56.3	+0.8	14.6

6

今年度の課題等〔知識及び技能〕

◇…比較的できている点 ◆…課題のある点 [] 内の記号は、問題番号

言葉の特徴や使い方に関する事項

◇学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。 [2四]

情報の扱い方に関する事項

◆情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことに課題がある。 [一二]

我が国の言語文化に関する事項

◆時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くことに課題がある。 [三一]

今年度の課題等〔思考力、判断力、表現力等〕

◇…比較的できている点 ◆…課題のある点 [] 内の記号は、問題番号

A 話すこと・聞くこと

◇目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を集め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができる。 [一ー]

◇話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。 [一三(2)]

◆自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることに課題がある。 [一三(1)]

今年度の課題等〔思考力、判断力、表現力等〕

◇…比較的できている点 ◆…課題のある点 [] 内の記号は、問題番号

B 書くこと

- ◆書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることに課題がある。 [2一]
- ◆図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。 [2二]
- ◆目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。 [2三]

今年度の課題等〔思考力、判断力、表現力等〕

◇…比較的できている点 ◆…課題のある点 [] 内の記号は、問題番号

C 読むこと

- ◇目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができている。 [3三(2)]
- ◆時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることに課題がある。 [3二(1)]
- ◆事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することに課題がある。 [3二(2)]
- ◆目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることに課題がある。 [3三(1)]

全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた 学習指導の改善・充実に向けた説明会 ～ 令和7年度 小学校国語 ～

指導改善のポイント

【知識及び技能】

- ① 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う指導の充実

【思考力、判断力、表現力等】

A 話すこと・聞くこと

- ② 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する指導の充実

B 書くこと

- ③ 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考える指導の充実
- ④ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する指導の充実

C 読むこと

- ⑤ 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する指導の充実
- ⑥ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付ける指導の充実

● 学習指導に当たって

〔第3学年及び第4学年〕 思考力、判断力、表現力等 B 書くこと
イ 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、
段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。

書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくる

文章を書く際にまずはそれぞれの児童が「何のためにその文章を書きたいのか」という目的を明確にもつことが大切です。その上で、その目的を達成するには、「何を書きたいのか」を整理し、書く内容の中心を決めることが重要です。

児童によっては、書く内容の中心が明確になっているが、内容のまとまりごとに構成できない児童もいると考えられます。その場合は、第5学年及び第6学年の〔思考力、判断力、表現力等〕の「B 書くこと」の(1)「ア 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。」と関連付けながら内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして文章の構成を考えることが効果的です。

その際、〔知識及び技能〕の(2)情報の扱い方に関する事項との関連を図りながら指導の効果を高めることも考えられます。

④

目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、
自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する指導の充実

②三

○ ○ ○ 〈条件〉
○ ○ ○ 「調べたこと」の〓部を書き直し、くわしくすること。
のそれぞれから言葉や文を取り上げて書くこと。
六十文字以上、百字以内にまとめて書くこと。

【調べたこと】

（本を読んで分かったこと）	（使ってみて分かったこと）
<ul style="list-style-type: none"> ○ ブックカバー <ul style="list-style-type: none"> ・ 何回か折るだけで、すぐに完成する。 ・ 本の大きさに合わせて包むことができる。 ○ ペットボトルカバー <ul style="list-style-type: none"> ・ ペットボトルを包んで持ち運ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ブックカバー <ul style="list-style-type: none"> ・ よごれがつくのを防ぐことができてよかった。 ・ 落としたときに、本がきずつかなかった。 ○ ペットボトルカバー <ul style="list-style-type: none"> ・ 水できが荷物につかなくてよかった。 ・ 温かい飲み物が冷めにくかった。



三 山田さんは、「ちらし」の書き表し方について友達に相談し、「ちらし」の〓部をくわしく書いたほうがよいと考え、次の「調べたこと」を見直しました。あなたが山田さんなら、どのように書き直しますか。あとの条件に合わせて書きましよう。

I 令和7年度全国学力・学習状況調査結果・分析

④ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する指導の充実

2三

解答類型と反応率

解 答 類 型		反応率(%)	正答	
(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ①【ちらし】の＝部を書き直し、詳しくしている。 ②【調べたこと】のうち、以下のことから言葉や文を取り上げて書いている。 a<本を読んで分かったこと> b<使ってみて分かったこと> ③ 60字以上、100字以内で書いている。				徳島県
1	条件①、②a、bの両方、③を満たしているもの	61.4	◎	58.6
2	条件①、②a、bの両方は満たしているが、条件③は満たしていないもの	0.5		0.4
3	条件①、②aは満たしているが、条件②bは満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	8.7		9.5
4	条件①、②bは満たしているが、条件②aは満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	12.7		14.0
5	条件①は満たしているが、条件②a、bは共に満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	7.8		8.8
99	上記以外の解答	3.9		4.0
0	無解答	4.9		4.6

本設問の正答率は61.4%でした。目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに引き続き課題があると考えられます。

17

I 令和7年度全国学力・学習状況調査結果・分析

○演習

次の解答はどこが間違っていますか。
メモをしてみましょう。

児童の反応を分析することが、学習指導の改善・充実の鍵となります。

18

(解答例①)

・手ぬぐいには、物を包む使い方もあります。例えば、手ぬぐいを本の大きさに合わせて包むとブックカバーになります。また、ペットボトルを包むとペットボトルカバーになって持ち運ぶことができます。

19

(解答例②)

・ブックカバーとして使うと、本によれやきずがつきません。ペットボトルカバーとして使うと、水てきが荷物につかなかったり、温かい飲み物が冷めにくくなったりします。

(解答例③)

・手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。例えば、暑いときやねんざをしたときには、保冷ざいを手ぬぐいで包んで体を冷やすことができます。

20

(解答例④)

・手ぬぐいを何回か折るだけで、すぐに完成します。よごれをつくのを防ぐことができてよかったです。落としたときに、きずがつかまませんでした。

I 令和7年度全国学力・学習状況調査結果・分析

令和7年度 2 伝統工芸品について推薦するちらしを書く

目的や意図に応じて 詳しく書く

なぜ 詳しくするか

手ぬぐい

手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。
そのよさとは、どのようなものでしょう。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。
みなさんもぜひ使ってみてください。

「手ぬぐいのよさ」を
推薦するため

どこを 詳しくするか

物を包む使い方
手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

「いろいろな物」を
詳しくする

具体的な物 を示す	複数の物 を示す	列挙して 示す
多様性 を示す		

「包むこと」を
詳しくする

包み方 を示す	包む場面 を示す	包む効果 を示す
手軽さ を示す		

21

I 令和7年度全国学力・学習状況調査結果・分析

何を書いて 詳しくするか

【調べたこと】

〈本を読んで分かったこと〉

- ブックカバー
 - ・何回か折るだけで、すぐに完成する。
 - ・本の大きさに合わせて包むことができる。
- ペットボトルカバー
 - ・ペットボトルを包んで持ち運ぶことができる。

〈使ってみて分かったこと〉

- ブックカバー
 - ・よごれがつくのを防ぐことができてよかった。
 - ・落としたときに、本がきずつかなかった。
- ペットボトルカバー
 - ・水てきが荷物につかなくてよかった。
 - ・温かい飲み物が冷めにくかった。

具体的な物
を示す

複数の物
を示す

包み方
を示す

手軽さ
を示す

包む効果
を示す

読み手の
理解を促す内容

読み手が
使いたくなる内容

自分自身が
よいと思った内容

自分が実際に
体験した内容

「手ぬぐいのよさ」を推薦するために

どのように 書き表すか



身に着ける使い方
イ あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。
また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方
手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

「ちらし」の他の内容と
書きぶりを合わせる

元の文をそのまま残し、
具体を付け加える

元の文の構成を基に
具体的に書く

22

● 学習指導に当たって

■ 学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 B 書くこと
ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、
事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが
伝わるように書き表し方を工夫すること。

目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する

文章を書く目的や意図に応じて伝えたいことを明確にすることが重要です。
友達と話し合い、読み手の立場から「どこを詳しくすれば目的や意図に応じた文章になるのか」
ということを中心にアドバイスし合う場面を設定すると効果的です。その際、詳しくする前後
の文章をモデルとして提示することで詳しくすることのよさを実感できるようにすることも
考えられます。

児童によっては「詳しく書いた方がよい」と分かっているにもかかわらず「どのように書き表すと詳しく
なるか」が分からないこともあると考えられます。こうした児童に対しては、詳しくする方法を
いくつか知ることができるように友達同士で書いた文章を見せ合い、詳しくする方法を
話し合うことも効果的です。また、必要に応じて、児童が気付いた方法を教師が価値付けし、
まとめることも考えられます。

《クロス集計》 児童質問調査 × 大問2三の正答率

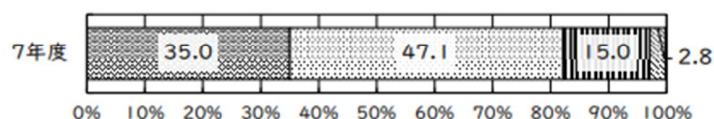
50

国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたりくわしく書いたりするなど、
自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていますか

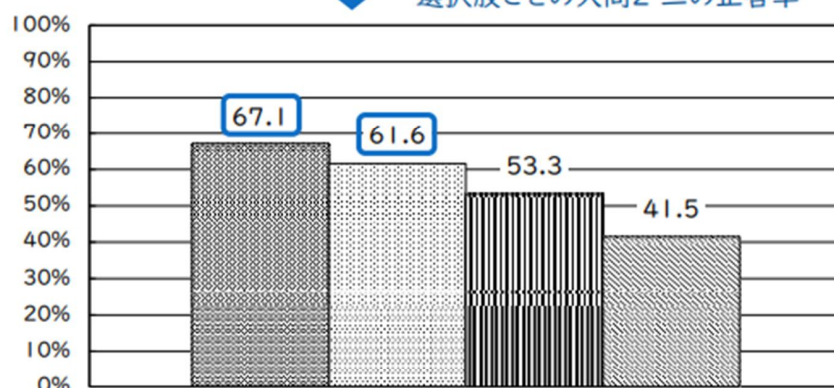
×

大問2 三

〔正答率〕 **61.4%**



▼ 選択肢ごとの大問2 三の正答率



■ 1.よくしている □ 2.どちらかといえば、している ■ 3.あまりしていない ▨ 4.全くしていない

「目的に応じて、簡単に書いたりくわしく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して
文章を書いているか」との質問に肯定的に回答した児童は、大問2 三の正答率が高い傾向が見られます。

- 1 令和7年度全国学力・学習状況調査
結果・分析
- 2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり
- 3 調査結果を踏まえた取り組みの充実

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

書くこと①

目的や意図に応じて簡単に書いたり
詳しく書いたりするなど、自分の考えが
伝わるように書き表し方を工夫する
指導の充実

「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」

参考「令和7年度 授業アイディア例」

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」 ちらしを詳しく書く場面

手ぬぐい
手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。そのよさとは、どのようなものなのでしょう。

よさ1 もよう
さまざまなもようがあり、すきなもようを選ぶことができます。おくり物としてもぴったりです。

季節を感じるもよう
手ぬぐいには、植物や風景をもとにしたもようがあります。季節に合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。

しゅみやすきなものに合わせたもよう
スポーツや音楽などに関係するもようの手ぬぐいもあります。相手のアこのみに合わせて、もようを選び、おくることができます。

よさ2 使い方
手などをふくだけではなく、身に着けたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方
あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方
手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。



山田さん

手ぬぐいのちらしは書けたけど、私の伝えたいことが伝わるかな。佐藤さんと大沢さんに聞いてみたいな。

佐藤さん、大沢さん、私の「手ぬぐい」のちらしを読んで思ったことを聞かせてほしいな。

「もよう」と「使い方」の二つのまとまりごとに分けて書いたんだね。



佐藤さん

「もよう」と「使い方」が手ぬぐいのよさで、それが山田さんのいちばん伝えたいことなんだね。



大沢さん

27

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」 ちらしを詳しく書く場面

よさ2 使い方

手などをふくだけではなく、身に着けたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方

あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。

佐藤さんと大沢さんは、山田さんの構成のよさに気付いて話ができていいるな。このまま伝え合せてみよう。



先生

山田さん、一つ教えてほしいんだけど、「よさ2」の「物を包む使い方」の中の「いろいろ」って、例えばどんなものがあるのかな。



佐藤さん

28

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」 ちらしを詳しく書く場面

よさ2 使い方

手などをふくだけではなく、身に着けたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方

伊あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。



山田さん

なるほど。確かにわかりにくいな。この部分を詳しく書き直してみよう。でも、どう書き直していいかわからないな。

ブックカバーやペットボトルカバーを思い浮かべて書いたんだけど、確かに、このちらしを初めて読む人には伝わらないな。



山田さん

もう調べてあることもあるんだね。ここの部分を詳しく書いてくれると、このちらしを読む人が、手ぬぐいをもっと使ってみたいと思ってくれるんじゃないかな。



佐藤さん

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」 ちらしを詳しく書く場面



山田さん

ありがとう。そこの部分を書き直してみようと思うんだけど、二人のちらしを見せてもらってもいいかな。

筆は、字を書く以外にも使われています。例えば、化しょう用の筆として使われることもあり、日本の化しょう筆は、世界で評価され、国際的にみとめられています。

せんすにはさまざまな美しさがあります。花や動物、風景など自然をテーマにした絵がらや伝統もようを用いた美しいものがあります。また、和紙だけでなく、シルクやレースが使われた洋風の美しさをもつものもあります。

私は、「例えば」という言葉を入れて、筆が使われている他の具体例を付け加えるという方法で、詳しく試みたの。



大沢さん

ぼくは、いくつかある「美しさ」を「さまざまな」という言葉でまとめたので、その中身をはっきり示して書くという方法で、詳しく書いてみたよ。



佐藤さん

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
ちらしを詳しく書く場面

大沢さんは、**筆の字を書く以外の使い方を具体例として付け加える方法**を、佐藤さんは、**複数ある美しさの中の要素を、明示して説明する方法**を伝えられているな。二人のよさを価値付けながらも、山田さんの文章のよさを生かしてほしいな。働き掛けてみよう。

大沢さんも佐藤さんも別々の方法ですが、詳しくすることで自分の伝えたいことを書き表すことができますね。山田さんもあなたの文章に合う方法で詳しくしてみてもいいでしょうか。



二人が教えてくれた詳しくする方法は、私の文章でも使えそうだな。特に佐藤さんの方法は、私の文章の中の「いろいろな」という言葉を詳しくするための参考になりそう。「何を」「どのように」包むのかなど、具体例を入れながら詳しくしてみよう。

私の文章のよさは、二人が言ってくれたように、手ぬぐいの二つのよさをまとまりごとにも書いていたことだったな。この構成のまとまりを生かしたいな。

31

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
ちらしを詳しく書く場面

よさ2 使い方

手などをふくだけではなく、身に着けたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方

伊 あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。

二人の方法を取り入れながら、今の構成のまとまりを生かした方法で、書き直してみようと思います。



そうしましょう。山田さんの文章の「よさ2」のまとまりの中に目を向けてみてはどうでしょうか。「身に着ける使い方」の書きぶりが参考になるかもしれませんね。



身に着ける使い方

あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

32

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
ちらしを詳しく書く場面

身に着ける使い方

あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

書いているときは、あまり意識していなかったけど、「身に着ける使い方」のまともりは、使い方①→使い方①のよさ→使い方②→使い方②のよさの順で書いたな。そういえば、この書きぶりに合う情報を前に集めていた気がするな。

【調べたこと】

〈本を読んで分かったこと〉	〈使ってみて分かったこと〉
○ブックカバー ・何回か折るだけで、すぐに完成する。 ・本の大きさに合わせて包むことができる。	○ブックカバー ・よごれがつくのを防ぐことができてよかった。 ・落としたときに、本がきずつかなかった。
○ペットボトルカバー ・ペットボトルを包んで持ち運ぶことができる。	○ペットボトルカバー ・水てきが荷物につかなくてよかった。 ・温かい飲み物が冷めにくかった。

調べた情報を、〈本を読んで分かったこと〉と〈使ってみて分かったこと〉に整理しておいてよかったな。読む人が納得してくれるように、この二つから書きぶりに合わせて情報をそれぞれ選ぼう。



山田さん

33

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
ちらしを詳しく書く場面

【調べたこと】

〈本を読んで分かったこと〉	〈使ってみて分かったこと〉
○ブックカバー ・何回か折るだけで、すぐに完成する。 ・本の大きさに合わせて包むことができる。	○ブックカバー ・よごれがつくのを防ぐことができてよかった。 ・落としたときに、本がきずつかなかった。
○ペットボトルカバー ・ペットボトルを包んで持ち運ぶことができる。	○ペットボトルカバー ・水てきが荷物につかなくてよかった。 ・温かい飲み物が冷めにくかった。

情報

「身に着ける使い方」の書きぶりに合わせて、

使い方①

(本を読んで分かったこと：ブックカバー)



使い方①のよさ

(使ってみて分かったこと：ブックカバー)



使い方②

(本を読んで分かったこと：ペットボトルカバー)



使い方②のよさ

(使ってみて分かったこと：ペットボトルカバー)

で書き直してみよう。

物を包む使い方

手ぬぐいは、何回か折って本を包むと、ブックカバーになり、よごれがつくのを防ぐことができます。また、ペットボトルを包んで持ち運ぶこともでき、水てきが荷物につくのを防ぐことができます。



山田さん

34

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
ちらしを詳しく書く場面



山田さん

実際に使ってみた自分の感想だけでなく、本の内容も入れられたから、説得力のある文章になったと思うな。この文章を改めて二人に読んでもらおうかな。

佐藤さん、大沢さん。うまく伝わらなかったところを書き直してみただけど、どうかな。

とても詳しくなったね。書き直した文から、手ぬぐいが手軽に使えることや使うことのよさははっきりと分かったよ。手ぬぐいを前より使ってみたくなったよ。



佐藤さん

「身に着ける使い方」と「物を包む使い方」のそれぞれの書きぶりがそろっていていいね。



大沢さん

35

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
ちらしを詳しく書く場面



山田さん

前よりも私が伝えたかったことが伝わったみたい。自分の文章のよさを生かして、書き直してよかったな。

ありがとう。書き直す前の文を知っている二人に感想を聞けてよかったよ。

二人と話をして、構成だけでなく自分の書きぶりのよさにも気付いてくれたな。二人の文章にはない山田さんの書きぶりのよさを伝えてあげよう。



先生

佐藤さん、大沢さん、いいところに気付きましたね。私もそう思いました。他にも、山田さんは、自分の感想だけでなく、本から得られた情報をうまく取り入れながら書き直していました。そのこともこれからの学習にいかしていきましょう。

36

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

授業アイデア例「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
ちらしを詳しく書く場面

【山田さんのICT端末の画面】

〈シート①〉

個人のめあてを全体で共有する(共同編集)

今日のめあて
読み手に自分の考えが伝わるように
文章を書こう

伝えたいことははっきりさせて(小森)
事実と感想を分けて(木村)
くわしく書く方法を考えて(山田)
まとまりに分けて(大沢)
考えに合う図を入れて(佐藤)

〈シート③〉

めあてについて考えをまとめる(個人編集)

◎自分の文章のよさを生かしてくわしく書く。
よさ:内容のまとまりで段落をつくっていること。

【内容のまとまりを生かして書く方法】

- 書かれている内容のくわしさや順序をまとまりの中でそろえる。
- 読み手になっとくしてもらうために、本の内容を取り入れながらくわしくする。

【まとめ】

◎自分の文章のよさ(内容のまとまりで段落をつくっていること)を生かしてくわしく書くことで、読み手に自分の伝えたいことがより伝わるようになる。

〈シート②〉

詳しく書く方法をメモする(個人編集)

【文章をくわしく書く方法】

大沢さん

筆は、字を書く以外にも使われています。**例えば**、化しう用の筆として使われることもあり、日本の化しう筆は、世界で評価され、国際的にみとめられています。

佐藤さん

せんすには**さまざま**な美しさがあります。花や動物、風景など自然をテーマにした絵がらや伝統もようを用いた美しいものがあります。また、和紙だけでなく、シルクやレースが使われた洋風の美しさをもつものもあります。

「例えば」という言葉を入れて、他の具体例を付け加える。

まとめた言葉(さまざま)が示す内容をはっきり示して書く。



先生

友達の書き表し方を参考にして詳しく書く方法について理解し、自分の文章のよさに気付いて、内容のまとまりを生かして書くことができましたね。

他の人が自分の考えが伝わるようにどんな工夫をしたのかも見ておくとよいかもしれませんね。

37

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する指導の充実

ポイント

- できていることを認めるとともに、つまずきに応じて的確に指導すること
- 友達同士で書いた文章を見せ合い詳しくする方法を話し合ったり、児童が用いた方法を教師が価値付けたりすること
- 書きたいことに合う方法を考えられるようにすること
- 児童一人一人の思いに沿って、児童自らが学習を進めていけるようにすること

38

書くこと②

書く内容の中心を明確にし、
内容のまとまりで段落をつくったり、
段落相互の関係に注意したりして、
文章の構成を考える指導の充実

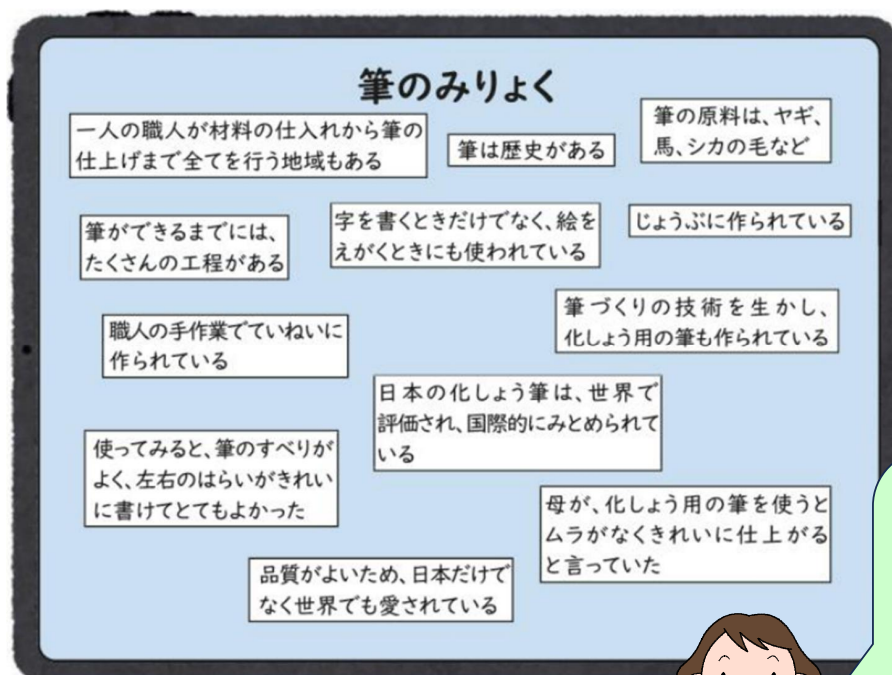
「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」

参考「令和7年度 学習活動例」

39

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

学習活動例 「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
情報を整理して構成を考える場面



筆の魅力を書き出してみただけど、どのように文章にしたらいいのかが分からないな。どうしたらよいだろう。



大沢さん

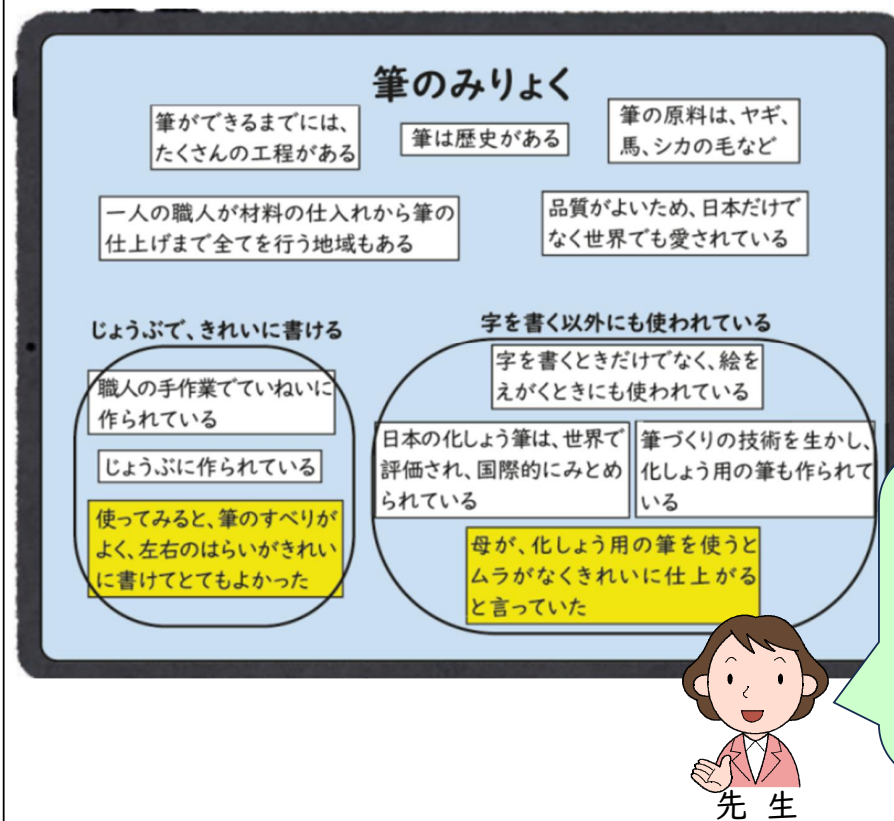


先生

40

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

学習活動例 「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
情報を整理して構成を考える場面



調べた情報の中で、
まとまりごとに整理し
てみました。丸で囲ん
だ二つに絞って書いて
みようと思います。

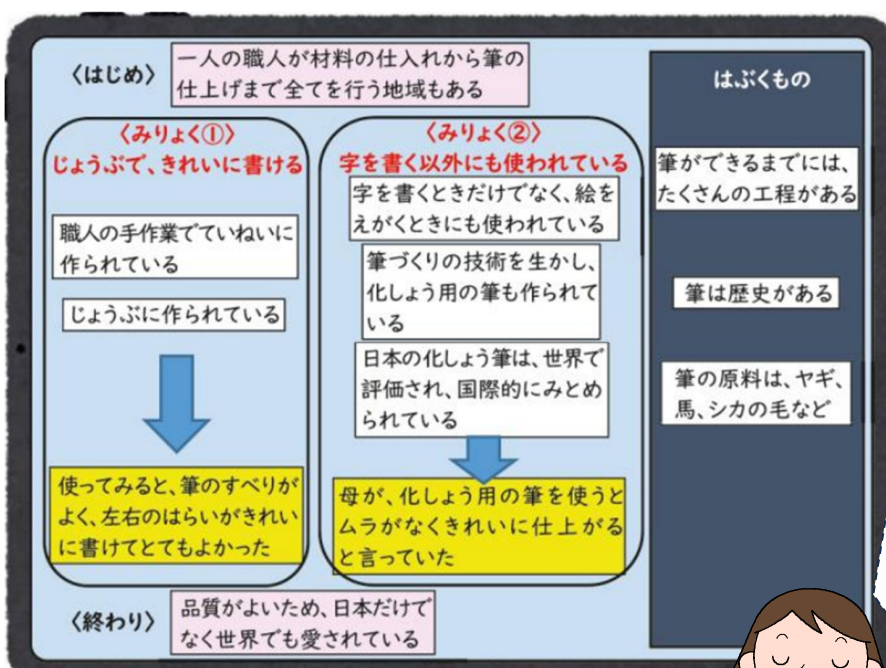


書く内容のまとまりが明
確になりましたね。読んだ
人が「使ってみよう」と思
えるような文章の組み立て
を考えてみましょう。はじ
めと終わりに何を書くかを
考えてみていいですね。

41

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

学習活動例 「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
情報を整理して構成を考える場面



まず、このちらしを読む
人が興味をもてる文章で書
き始めてみよう。次に、私
がいちばん伝えたかったこ
とが筆の魅力、特に、
「じょうぶで、きれいに書
ける」と、「字を書く
以外にも使われている」こ
とだから、その二つに小見
出しを付けて書いてみよう。
最後に、二つの魅力から、
日本だけではなく多くの人
に愛されていることをまと
めて、伝えようかな。これ
なら、読んだ人が使ってみ
たいと思う文章になるかも
しれないな。



42


2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

学習活動例 「伝統工芸品について推せんするちらしを書こう」
情報を整理して構成を考える場面


筆

筆は、一人の職人が材料の仕入れから筆の仕上げまで全てを行う地域もあるなど、ていねいな技術によって作られています。

筆には、さまざまなみりよくがあります。どのようなみりよくがあるのでしょうか。

筆のみりよく① じょうぶで、きれいに書ける 

職人の手作業で作られた筆は、じょうぶに作られています。実際に使ってみると、筆のすべりがよく、左右のはらいがきれいに書けてとてもよかったです。

筆のみりよく② 字を書く以外にも使われている 

筆は、字を書く以外にも使われています。例えば、化粧用の筆として使われることもあり、日本の化粧筆は、世界で評価され、国際的にみとめられています。私の母も馬の毛で作った化粧用の筆を使っていて、ムラがなくきれいに仕上がると言っていました。

このように、筆は、品質がよいため日本だけでなく、世界でも愛されています。みなさんも自分の目的に合わせて筆を使ってみてはいかがでしょうか。

書く内容の中心を明確にして、魅力を二つに絞って書くことで、筆についての魅力がより伝わるようになったな。書く前に、調べた情報を内容のまとまりごとに整理して、文章の組み立てを考えることって大切なんだな。



大沢さん

43

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考える指導の充実

ポイント

- 集めてきた情報を整理する過程で、共通点や相違点などでまとめたものを、内容のまとまりとして文章の構成にも生かすことができるように工夫すること
- 情報を操作しながら、書く内容のまとまりを考える経験を重ねられるようにすること

44

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

書く習慣を育てる

「書くことがない。」
「何を書いてよいか分からない。」
（題材をみつけることができない）
「どのように書けばよいのかわからない。」
「うまく書く自信がない。」



表現できる子どもを育てる3つのポイント

伝えたい「内容」がある。
伝える「技術」がある(方法がわかる)。
お互いを認め合い、伝える「場」がある。



目的意識

相手意識

場面意識

45

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

書く習慣を育てる

書くことがおもしろい！楽しい！

授業や日常的に「書く」場面を組み込んでいく。

少しずつ・・・継続的に書き慣れさせる。

日記の例・・・一言感想、なりきり日記、もしもシリーズ、手紙、
○○紹介、テーマ日記、学習日記 等

○具体的に表現することがより分かりやすく伝わることを実感させる。

○「くわしく書く」「様子が分かるように書く」とは
どういうことか、具体的にモデルを示す。

46

書く習慣を育てる

「書くこと」は、「考えること」

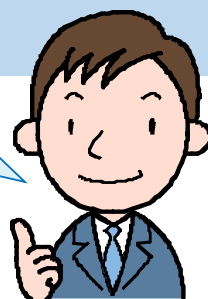
自分の考えを書く

- ➡ 自分の考えを振り返る。
- ➡ 自分の考えが整理される、分かる。
- ➡ 新しい考えが生まれる。

繰り返し行うことにより、考えが
深まっていく

とにかくほめる！

まず、伝えたい思いが書けたことや構成、
上手な表現などを具体的にほめましょう。



教師が
よき読者に

「書くこと」授業づくり編

- ① 単元で育成する資質・能力を明確にする。
- ② 資質・能力の育成に適した言語活動を位置付ける。
- ③ 単元計画を立てる。

「あなたは、どう考える？」（光村図書）

「どう考える？もしもの技術」（東京書籍）

小学校学習指導要領解説国語編を用いて

49

教科書や指導書の指導事項配列表を用いて

50

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

① 単元で育成する資質・能力を明確にする。

○指導事項の確認

「あなたは、どう考える？」（光村図書）

「知識及び技能」

○語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。 (I) オ

○文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解すること。 (I) カ

「思考力、判断力、表現力等」

◎文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。 B (I) カ

○目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 B (I) ウ

51

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

① 単元で育成する資質・能力を明確にする。

○指導事項の確認

「どう考える？もしもの技術」（東京書籍）

「知識及び技能」

○思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うこと。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。 (I) オ

○情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。 (2) イ

「思考力、判断力、表現力等」

○筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。 B (I) イ

◎目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 B (I) ウ

52

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

5年生の「書くこと」の単元

	光村図書	東京書籍
ア題材の設定 情報の収集 内容の検討	みんなが使いやすいデザイン	和の文化を発信しよう
イ構成の検討	文章に説得力をもたせるには もう一つの物語	地域のみりよくを伝えよう
ウ・エ 考えの形成 記述	目的に応じて引用するとき 自然環境を守るために あなたは、どう考える 言葉でスケッチ	どう考える？もしもの技術
オ推敲	日常を十七音で	心の動きを短歌で表そう
カ共有	あなたは、どう考える もう一つの物語	わたしの文章見本帳

53

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

① 単元で育成する資質・能力を明確にする。

小学校学習指導要領解説国語編を用いて

B 書くこと

	(小) 第1学年及び第2学年	(小) 第3学年及び第4学年	(小) 第5学年
	(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する		
考えの形成	ウ 語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。	ウ 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。	ウ 目的に書いていくように工夫すること。
記述		5・6年 ・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする ・事実と感想、意見とを区別して書く ・引用 ・図表やグラフ	5・6年 ・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする ・事実と感想、意見とを区別して書く ・引用 ・図表やグラフ
	(中) 第1学年	(中) 第2学年	(中) 第3学年
	(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する		
	ウ 根拠を明確にしなが 自分の考えが伝わる文章 ように工夫すること。	3・4年 ・自分の考え ・理由や事例との関係を明確に	3・4年 ・自分の考え ・理由や事例との関係を明確に
1・2年 ・内容のまとまり	1・2年 ・内容のまとまり	1・2年 ・内容のまとまり	1・2年 ・内容のまとまり

中学校

- ・根拠を明確に
- ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加える
- ・表現の効果を考えて描写する
- ・表現の仕方を考えたり、資料を適切に引用したりする

5・6年

- ・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする
- ・事実と感想、意見とを区別して書く
- ・引用
- ・図表やグラフ

3・4年

- ・自分の考え
- ・理由や事例との関係を明確に

1・2年

- ・内容のまとまり

54

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

光村図書（４～６年生）の「書くこと」の単元

学年	単元名	内容
4年生	お礼の気持ちを伝えよう	気持ちが伝わる手紙を書く（手紙）
	新聞を作ろう	見せ方を工夫して書く（新聞）
	工芸品のみりょくを伝えよう	伝えたいことをわかりやすく書く （リーフレット）
	どう直したらいいかな	相手や目的に応じて、文章を見直す（推敲）
	もしものときにそなえよう	理由や例を挙げて自分の考えを書く（意見）
	言葉から連想を広げて	連想を広げて表現を工夫する（詩）
	心が動いたことを言葉に	言葉や表現の工夫について感想を伝え合う（詩）
5年生	みんなが使いやすいデザイン	目的に沿って集めた情報を整理する（報告）
	文章に説得力をもたせるには	説得力のある構成を考える（意見）
	もう一つの物語	物語の効果的な構成を考える（創作）
	日常を十七音で	表現を工夫して、感動を伝える（俳句）
	自然環境を守るために	グラフや表を用いて考えを書く（報告）
	言葉でスケッチ	情景が伝わるように書く（表現）
	あなたは、どう考える	文章のよいところを見つける（意見）

55

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

光村図書（４～６年生）の「書くこと」の単元

学年	単元名	内容
6年生	知ってほしい、この名言	伝えたいことを比べて選ぶ（紹介）
	デジタル機器と私たち	説得力のある構成で、提案する文章を書く（提案）
	文章を推敲しよう	読む人を意識して推敲する（推敲）
	発見、日本文化のみりょく	目的や意図に応じて、効果的に伝える（解説）
	おすすめパンフレットを作ろう	書き表し方を工夫して、すいせんする文章を書く （パンフレット）
	大切にしたい言葉	自分の思いを的確に伝える（意見）
	たのしみは	感想を伝え合い、今後の表現に生かす（短歌）

56

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

東京書籍（４～６年生）の「書くこと」の単元

学年	単元名	内容
4年生	わたしのクラスの「生き物図かん」	段落どうしのまとまりを考えて書く (リーフレット)
	山場のある物語を書こう	組み立てをくふうして物語を書く(創作)
	お願いやお礼の手紙を書こう	相手や目的を考えて手紙を書く(手紙)
	「和と洋新聞」を作ろう	目的に合わせて材料を整理する(新聞)
	自分なら、どちらを選ぶか	理由を吟味して考えを書く(意見)
	十年後のわたしへ	文章のよいところをたしかめる(手紙)
5年生	地域のみりよくを伝えよう	筋道を立てて書く(記事)
	心の動きを短歌で表そう	表現を工夫して短歌を作る(短歌)
	和の文化を発信しよう	目的に応じて情報を関係づける(ポスター)
	どう考える？もしもの技術	反対意見を予想して書く(意見)
	わたしの文章見本帳	目的に応じて文章を書きかえる(書き換え)

57

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

東京書籍（４～６年生）の「書くこと」の単元

学年	単元名	内容
6年生	いざというときのために	論の進め方を工夫して書く(提案)
	心の動きを俳句で表そう	表現を工夫して俳句を作る(俳句)
	発信しよう、私たちのSDGs	相手や目的に応じて情報を発信する(プレゼン)
	どう立ち向かう？もしもの世界	多面的に検討して意見文を書く(意見)
	成長をふり返って未来へ進もう	出来事の意味を考えて書く(文章)

58

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

② 資質・能力の育成に適した言語活動を位置付ける。

指導事項

◎目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
B (I) ウ

言語活動例

59

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

② 資質・能力の育成に適した言語活動を位置付ける。

指導事項

◎目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くことで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
B (I) ウ



この意見文を書く活動で、指導事項を身に付けられるようにしましょう。



意見文を書いて、友達と自分の考えを読み比べてみたい。



言語活動

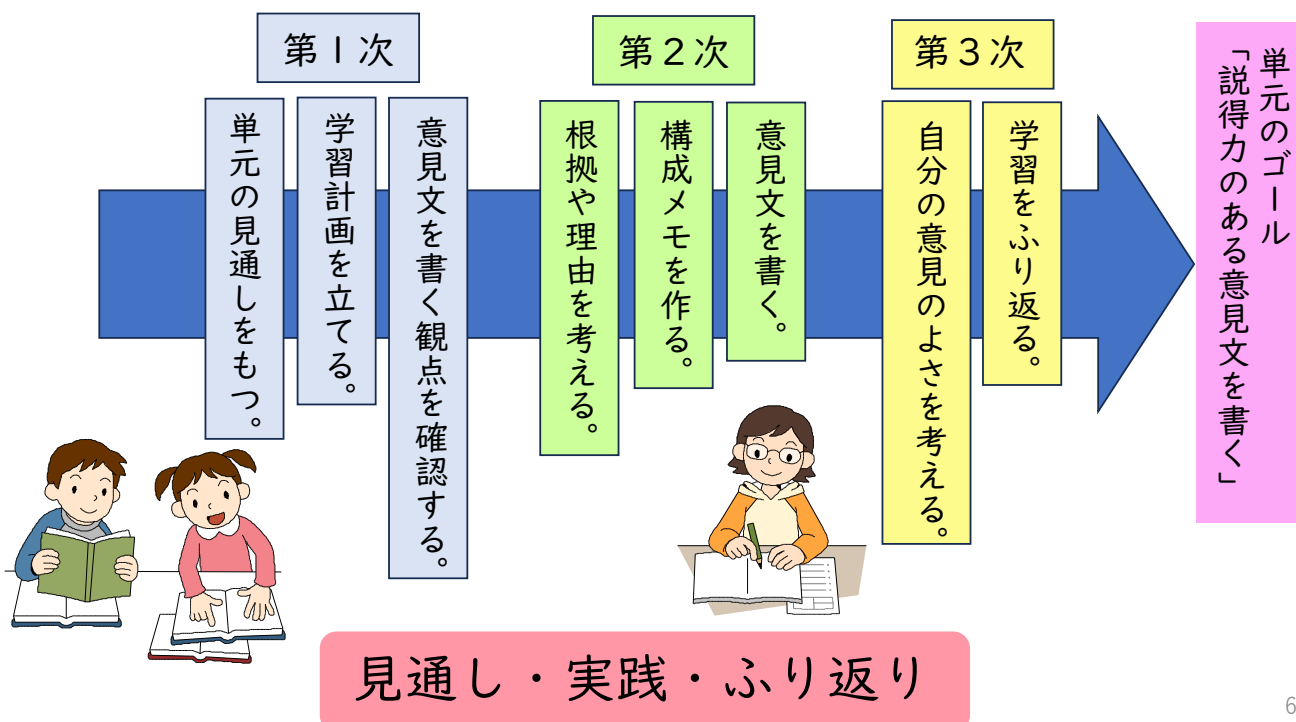
「説得力のある意見文を書こう。」

60

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

学習過程を考える。



61

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

学習過程を考える。

課題意識

- ・ ○○ができるようになりたい
→ そのために何が必要なのか。
- ・ なぜ○○なのだろう → ○○について知りたい。

相手意識・目的意識

- ・ ○○に読んでもらう。
- ・ 何のために書くのか → 書いて伝えたい。

必然性

- ・ 友達はどう考えているのか知りたい。
- ・ 自分の考えを人に伝えたい。

モデルの提示

- ・ 自分もやってみたい。(子供が参考にできる。)
- ・ 子供のつまづきがわかる。
- ・ 教師自身が見通しがもてる。

62

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

モデルの提示

【第6学年「『鳥獣戯画』を読む」、
「発見、日本文化のみりよく」(光村図書六年)】

文章 例
やわらの道

日本には柔道という伝統的なスポーツがある。

柔道は、明治時代に嘉納治五郎(かのうじごろう)によって作られたスポーツである。オリンピックの正式競技にもなっているスポーツだ。

柔道のみりよくだと私が考えるのは2点ある。一つ目は心身ともにきたえられることである。全身の筋肉を動かすスポーツであり、身体をきたえられる。また、礼に始まり、礼に終わるスポーツであるため心もきたえられる。

二つ目は、技がたくさんあるところである。技がたくさんあるため、いろいろななおし方を見ることができてとても面白い。また、技を身につけることで体が小さな人でも、体格や力で勝る相手も倒せることがある。

このように、柔道にはいろいろなみりよくがある。日本の伝統的なスポーツとして、これからは応援していきたい。

ふせん

書き出しを工夫したほうがいい。

人物の説明をもう少し入れたほうがいい。

写真が必要。

自分の考えが多いため、もう少しみりよくや面白さの文が必要。

技の具体例を入れたいほうがいい。

問いかけたり語りかけたりする文末を使ったほうがいい。

63

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

モデルの提示

【第6学年「『鳥獣戯画』を読む」、
「発見、日本文化のみりよく」(光村図書六年)】

文章 例
お寿司とは

皆さんは「全国お寿司の日」の日にちを知っていますか。

正解は、十一月一日です。

今日はお寿司のことについて教えます。

まず最初に魅力や良いところについて。魅力は、一口食べた瞬間に広がる風味や、舌触りがたくさんの人から好かれている。もう一つは消化が良いことだ。揚げ物より消化が良いため数を気にせず食べられる。

良いところは、コレステロールを減らしたり、血栓を防ぐ効果があり、脳の働きを高めてくれる。

次にお寿司の豆知識についてだ。私が伝えたことは4つある。一つ目はお寿司の意味、一般的には「すっぱい」の「酢し」と言われている。2つ目は、お寿司が2巻の意味、それは「小さなものを2つだったら食べやすい」という、寿司職人のお客様への心遣いと「2つ並んだものを好む」日本人独特の感覚だ。3つ目は、種類についてだ。お寿司の種類は全部で8個ある。握り寿司、巻き寿司、押し寿司、ちらし寿司、棒寿司、いなり寿司、手巻き寿司、軍艦、全て美味しい。4つ目は、一番食べられているネタだ。大人部門 一位 サイモン 2位 マグロ(赤身) 3位 ハマチ、ブリ 4位 エビ 5位 マグロ(中トロ) 子供部門 一位 玉子 2位 納豆巻き 3位 サイモン 4位 マグロ(赤身) 5位 イクラだ。

サイモンとマグロは、大人部門と子供部門のどちらにも入っている。やっぱりサイモンとマグロはずっと人気の商品だ。

皆さんは、お寿司について知ってもらえましたが、この「お寿司とは」をたくさんの人に教えてみてはいかがですか。

ふせん

です。ます。とだ。で終わっている。

良いところはを1マス開ける。

自分の考えが少ない

歴史について触れる軍艦やいなりの写真があった方がいい

最後

64

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

モデルの提示

【第5学年「説得力のある意見文を書こう」

説得力のある意見文を書こう①

五年 組 名前()

○書き表し方のくふうを見つけよう。
・構成(「はじめ・中・終わり」の内容、主張の書かれているところ)
・根拠や理由(具体的な数値やデータ、経験や体験など、なるほど)
・反対意見(読み手もなっとく、なるほど)
・表現(接続語、考えを表す言葉など)

たん生日のプレゼントは現金よりも品物がいい
徳島 ひかり

わたしは、たん生日のプレゼントは現金よりも品物がいいと考える。

それは、品物だと、プレゼントをくれた人の気持ちがこもっていて、思い出にもなるからだ。四年生のとき、友達が、わたしの好きなキャラクターのノートをくれたことがあった。「わたしのことを考えて選んでくれたんだな」と思って、すぐうれしかったのを覚えている。そのノートを見るたびに、その友達のことを思い出す。現金だと、もらったときはうれしいけれど、あとで何に使ったかわすれてしまうかもしれない。「自分で好きなものを買えるから現金のほうがいい」と言う考えもあるだろう。だが、プレゼントは、気持ちを伝えるものだ。だから、品物の方がもらった人の心に残るのではないだろうか。

このように、わたしは、たん生日のプレゼントは現金よりも品物がいいと考える。品物には、くれた人の気持ちがこもっているし、おたがいに思い出にもなるからだ。

65

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

モデルの提示

【第5学年「説得力のある意見文を書こう」

説得力のある意見文を書こう①

五年 組 名前()

たん生日のプレゼントは現金よりも品物がいい
徳島 ひかり

わたしは、たん生日のプレゼントは現金よりも品物がいいと考える。

それは、品物だと、プレゼントをくれた人の気持ちがこもっていて、思い出にもなるからだ。四年生のとき、友達が、わたしの好きなキャラクターのノートをくれたことがあった。「わたしのことを考えて選んでくれたんだな」と思って、すぐうれしかったのを覚えている。そのノートを見るたびに、その友達のことを思い出す。現金だと、もらったときはうれしいけれど、あとで何に使ったかわすれてしまうかもしれない。「自分で好きなものを買えるから現金のほうがいい」と言う考えもあるだろう。だが、プレゼントは、気持ちを伝えるものだ。だから、品物の方がもらった人の心に残るのではないだろうか。

このように、わたしは、たん生日のプレゼントは現金よりも品物がいいと考える。品物には、くれた人の気持ちがこもっているし、おたがいに思い出にもなるからだ。

○書き表し方のくふうを見つけよう。
・構成
・根拠や理由
・反対意見
・表現
などに着目して、上と下の文章を読みくらべてみよう。

たん生日のプレゼントは現金よりも品物がいい
徳島 ひかり

わたしは、たん生日のプレゼントをもらうとうれしいです。プレゼントをもらうと、たん生日がきたのだなあと実感するからです。四年生のとき、友達が、わたしの好きなキャラクターのノートをくれました。わたしの好きなものを知っていてくれたので、すぐうれしかったから、そのノートは今でも大切に使用しています。友達もきつと、自分の好きなキャラクターのノートをもったらうれしいだろうなと思って、わたしも友達にノートをプレゼントしました。わたしは、自分がプレゼントをもらったらうれしいので、品物でももらえるとうれしい。

66



2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

説得力のある文章ってどのように書けばよいだろう。

既習事項の確認

- ・これまでの学習から学んできたこと
- ・縦と横の系統性

- ・構成 はじめ・中・終わり
主張はどこに書く？
- ・主張 自分の意見
- ・根拠 経験や体験、資料の引用、他者の言葉
- ・理由 どうしてそう主張するのか、自分の考え
- ・表現 接続語、考えを表す言葉

67

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

光村図書「書くこと」のポイント(3年生以降)

【三年下】(3年上までに学んだこと)

- 図やメモに、何を書くかをくわしく書き出す。
- 読む人が、何を知っているか、何を知りたいかを考えて、書くことを選ぶ。
- 「はじめ」「中」「終わり」のまとまりに分けて考える。
- 「中」には、くわしい説明を書く。
- 内容のまとまりに気をつけて書く。
- 順序が分かる言葉を使って書く。
- まちがいや分かりにくいところはないか、相手に合わせた言葉を使っているか確かめる。
- 読み合って、思ったことなどを伝える。
- 自分たちの文章のよいところを見つける。
 - ・内容や、使った言葉のおもしろいところ
 - ・様子や気持ちがよく伝わる言葉

68

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

光村図書「書くこと」のポイント(3年生以降)

【四年上】(3年生で学んだこと)

- 図などを使って、くわしく書き出したことの中から、いちばん伝えたいことを選ぶ。
- 読む人のことを考えながら、自分が特に伝えたいことを決める。
- 文章の種類に応じて、「はじめ」「中」「終わり」などのまとまりで組み立てを考える。
- 内容のまとまりごとに、段落を分け、読む人に分かりやすい順序を考える。
- 様子などがくわしく伝わるように、言葉を言いかえたり、加えたりする。
- 書いたら読み返して、必要なことが書かれているか、まちがいないかなどを確かめる。
- 書いた文章の感想を伝え合い、内容や書き方のよい点を見つける。

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

光村図書「書くこと」のポイント(3年生以降)

【四年下】(4年上までに学んだこと)

- 書く目的にそって、伝えたいことをくわしく思い出し、よりよく伝えるように内容を選ぶ。
- 読む人のことを考えながら、自分が特に伝えたいことを決める。
- 文章の種類に応じて、「はじめ」「中」「終わり」などのまとまりに組み立てる。
- 知らせたいことや読みやすさを考え、写真や図、見出しをどうするかなど、わり付けを工夫する。
- 分かったことと考えたことを、分けて書く。
- 例を挙げる順序や、絵や写真のしめし方を工夫する。
- 書いたものを読み返し、相手や目的におうじて、よりよい表現になるようにする。
- 自分の文章に対する友達の感想を知ると、内容や書き方のよいところが、よく分かる。

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

光村図書「書くこと」のポイント(3年生以降)

【五年】(4年生で学んだこと)

- 書く目的にそって、伝えたいことをくわしく書き出し、よりよく伝えるように内容を選ぶ。
- 調べたことを整理し、伝えたいことをはっきりさせる。
- 「はじめ」「中」「終わり」などの組み立てを考える。
- 何を写真や図で示すとよいかを考える。
- 知らせたいことや、読みやすさを考えて、見出しや本文、写真や図などのわり付けを考える。
- 考えに合う理由や具体例を挙げて、それぞれの関係が分かるような言葉を使って書く。
- 言葉の組み合わせや順序など、表現を工夫する。
- 相手や目的に応じて、言葉や文章を見直す。
- 書いた文書の感想を伝え合い、言葉や表現の工夫などについて、よい点を見つける。

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

光村図書「書くこと」のポイント(3年生以降)

【五年】(「あなたは、どう考える」までに学ぶこと)

- 読む人のことや、伝えたいことを考えて、集めた情報を整理する。
- 伝えたいことにそって、必要な情報とそうでない情報とを区別したり、情報の内容ごとにまとまりを作ったりする。
- 意見文を書くときには、主張と根拠を明らかにする。
- 文章のどこに主張を示すか、予想される反論とそれに対する考えをどう示すかなどを工夫する。
- 自分の考えに合った資料を選ぶ。
- 資料と文章との対応が伝わるように書く。
- 資料から分かることと、自分が考えたこととを、区別して書く。

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

東京書籍「書くこと」のポイント(3年生以降)

【三年下】

- 調べるものと、調べ方を決める。
- グループに分けるなどして、調べたことを整理する。
- 事がらごとに見出しを立てるなど、整理したことを分かりやすく伝える。
- 考えの理由を明らかにする。
- 理由がいくつかあるときは、だいじだと思えるものを選ぶ。
- 「はじめ」や「終わり」に考えを、「中」に考えの理由を書く。
- 読み手に分かりやすく伝えるために、理由をくわしく書く。
- 「なぜなら」「……から」など、理由を表す言葉を用いて書く。
- どんなことに気をつけて文章を書いたかを思い出す。
- 文章を書くときにくふうしたところや、がんばったところを、友だちにくわしく伝える。
- 友だちの文章で、よいと思ったところや、くふうしていると思ったところを、くわしく伝える。

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

東京書籍「書くこと」のポイント(3年生以降)

【四年上】

- 読み手に伝えたいことの中心を明らかにする。
- 問いと答え、調べて分かったこと、自分の考えなど、一つ一つの段落の内容と、段落どうしのまとまりとを合わせて考える。
- 読み手に分かりやすく伝わるように、「はじめ」「中」「終わり」など、文章全体の組み立てをくふうする。
- 始まりの場面、山場、終わりの場面の組み立てで物語を書く。
- 物語の山場で起こる大きな変化について考える。
- 山場では、何が、なぜ変わったのかを考えて書く。
- 手紙の相手や目的に合わせて、用件をはっきりと具体的に書く。
- 前文、本文、末文、後付けといった手紙の形式に気をつけて、ていねいな言葉で書く。
- 書いた手紙を読み返し、まちがいや、相手に対して失礼な点がないか確かめる。

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

東京書籍「書くこと」のポイント(3年生以降)

【四年下】

- 調べるテーマを決めて、材料を集める。
- 伝えたい目的に合わせて、分けたりくらべたりするなどして、材料を整理する。
- リーフレットや新聞などの形式に合わせて、整理した材料を使って書く。
- 自分の考えとその理由を挙げる。
- 理由にまちがいがいないか、あいまいでないかなどに注意する。
- 考えと理由がうまく結びついているかを確認する。
- 読み手になっとくしてもらえるように、意見文の組み立てを考える。
- 理由を表す言葉に気をつけて書く。

75

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

東京書籍「書くこと」のポイント(3年生以降)

【五年】（「どう考える？もしもの技術」までに学ぶこと）

- 読み手に伝えたいことの中心を考え、情報を整理する。
- 調べて分かった事実と、自分の考えを区別して書く。
- 「はじめ・中・終わり」など、伝える情報に合った文章の構成を考える。
- 主に「中」の文章のまとまりをくふうする。
- 心の動きや出来事の様子が伝わるように言葉を選ぶ。
- 何を伝えたいかを考え、より適切な言葉を探す。
- 言葉の順序を入れかえたり、言葉の組み合わせを考えたりして、表現をくふうする。
- 何のために伝えるのか、目的を明確にする。
- さまざまな方法で情報を集め、その中から目的に合ったものを選ぶ。
- 文章だけでなく、表やグラフ、写真などの資料を適切に使って表す。
- 文章と図表との関係を考えて、情報を効果的に示す。

76

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

説得力のある文章ってどのように書けばよいだろう。

○接続語（つなぎ言葉）を使ってみよう

種類	働きの説明	つなぎ言葉の例
順接	原因・理由→結果	だから、したがって、それで
逆接	前後の内容が対立	しかし、けれども、だが
並立・添加	同じような情報を並べる	また、そして、それに、しかも
対比・選択	前後の内容を比較し、並列・対比させる	または、あるいは、それとも、一方で
説明・補足	前文の内容に対する説明や補足	なぜなら、その理由は、つまり、例えば
話題転換	別の話題に移る	さて、ところで、では、次に

77

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

説得力のある文章ってどのように書けばよいだろう。

○考えを表す言葉を使ってみよう

主張を述べるとき	<ul style="list-style-type: none"> ・——と考える。 ・——すべきだ。
根拠を示すとき	<ul style="list-style-type: none"> ・——によると、 ・——ということがあった。
ことなる考えを示すとき	<ul style="list-style-type: none"> ・——だが、 ・——という考えもあるが、 ・仮に——だとしても、 ・確かに——かもしれない。 ・——と考える人もいるだろう。
それまでの考えをまとめるとき	<ul style="list-style-type: none"> ・このように、——。 ・これらのことから、——。

78

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

ワークシート

【第5学年「説得力のある意見文を書こう」

<p>説得力のある意見文を書こう②</p> <p>五年 組 名前 ()</p>			
<p>○題材を選ぼう。</p> <p>① たん生日のプレゼントは、品物ではなく現金がいい。</p> <p>② SNSだけでつながっている人は友達といってよい。</p> <p>③ タイムマシンを一往復だけ使えるとしたら、過去と未来、どちらに行くか。</p>			
<p>○自分の主張を書こう。</p> <p>たん生日のプレゼントは、現金より品物がいい。</p>			
<p>○根拠や理由を考えよう。</p>			
根拠①	根拠②	根拠③	根拠④
理由①	理由②	理由③	理由④

79

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

ワークシート

【第5学年「説得力のある意見文を書こう」

<p>説得力のある意見文を書こう③</p> <p>五年 組 名前 ()</p>	
<p>○自分の主張を書こう。</p> <p>たん生日のプレゼントは、現金より品物がいい。</p>	
<p>○自分の主張への反対意見を予想して書こう。</p>	
<p>○それに対する考えを書こう。</p>	
<p>○友達からのアドバイスを書こう。</p>	

80

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

ワークシート

【第5学年「説得力のある意見文を書こう」

終わり	中	はじめ
主張 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・理由や根拠 ・予想される意見 ・反対意見 ・反対意見に対する考え 	主張
たん生日のプレゼントは、現金より品物がいい。		たん生日のプレゼントは、現金より品物がいい。

○構成メモを作ろう。

説得力のある意見文を書こう④

五年組 名前（ ）

81

2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり

③ 単元計画を立てる。

ふり返り

【第5学年「説得力のある意見文を書こう」

⑥	⑤	④	③	②	①	
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	学習したこと
						ふり返り

○ふり返りのポイント

- ① 今日、今日の学習で分かったこと
- ② 友達、自分の意見でよかったこと
- ③ 自分、自分の意見を変えたり、つけ加えたり、くふうしたこと
- ④ 次の時間に、やってみようこと、直したいこと

○学習のふり返りを書こう。

○自分の単元のめあてを書こう。

説得力のある意見文を書こう⑤

五年組 名前（ ）

82

- 1 令和7年度全国学力・学習状況調査
結果・分析
- 2 徳島県の課題を踏まえた授業づくり
- 3 調査結果を踏まえた取り組みの充実

3 調査結果を踏まえた取り組みの充実

- 学校全体で取り組む組織的な検証改善
- 児童一人一人の学習状況に応じた指導

学校全体で取り組む組織的な検証改善

☐ 定着に課題が見られる指導事項の明確化

- ・ 学校全体として、特に学習指導を改善し、定着を図る必要がある指導事項は何かを明らかにすることが大切です。

☐ 課題を踏まえた教育課程の改善

- ・ 当該の指導事項は、いつ（時期）、どのように（単元、指導方法等）指導しているかを確認し、年間指導計画を見直すなど、定着を図るための改善策を検討する必要があります。

☐ 系統性を踏まえた組織的な学習指導の展開

- ・ 調査の対象学年（教科）だけでなく、全ての学年で当該指導事項等に係る学習指導の充実を図り、螺旋的・反復的、教科等横断的に指導するなど、学校全体で組織的に学習指導を行うことが大切です。

児童一人一人の学習状況に応じた指導

☐ 学習指導のねらいの明確化と学習状況の把握

- ・ 全ての児童生徒に身に付けさせたい力を明確に（具体化、焦点化）した上で、児童一人一人の学習状況を把握することが大切です。

☐ 学習状況に応じた指導の手立ての具体化

- ・ 児童一人一人の学習状況から、つまづきがどこにあるのかを見極め、そのつまづきに応じた指導を行うことが大切です。

☐ 個に応じた指導を適切に行うための学習形態等の工夫

- ・ 児童一人一人の学習状況に応じた指導を行うためには、教師による一斉指導だけではなく、学習形態や学習過程を工夫するなどして、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る必要があります。

3 調査結果を踏まえた取り組みの充実

児童生徒一人一人の学習状況に応じた指導

② 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する

学習状況

〔解答類型3〕

- 〈本を読んで分かったこと〉から取り上げている
- 〈使ってみて分かったこと〉から取り上げている

⇒ 包む効果やよさを伝えようとしていない

〔解答類型4〕

- 〈本を読んで分かったこと〉から取り上げている
- 〈使ってみて分かったこと〉から取り上げている

⇒ 何をどのように包むかを
具体的に伝えようとしていない

〔解答類型5〕

- 〈本を読んで分かったこと〉から取り上げている
- 〈使ってみて分かったこと〉から取り上げている

⇒ 自分の経験だけで書こうとしている

〔解答類型99〕

- 「物を包む使い方」を書き直して詳しくしていない

⇒ 書く目的が明確になっていない
⇒ 書きたいことを書き表せていない

学習指導の例

書く目的や意図を明確にした上で、読み手が使いたくなる文章となっているかを確認する場面を設定する

読み手が知りたいことを意識し、読み手が理解できる文章となっているかを確認する場面を設定する

客観的な事実を書くことや様々な視点からよさを書くことの必要性を感じることができるようになる

この文章で何を伝えたいのかを確認し、詳しく書く目的を明確にする
文末表現などに注意するよう促す など

87

3 調査結果を踏まえた取り組みの充実

児童生徒一人一人の学習状況に応じた指導

大同2

「伝統工芸品について推薦するちやうしを書こう」

～目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する～

「令和7年度
全国学力・学習状況調査
報告書 小学校 英語」
P54～P58

本授業アイデア例では、大同2に登場する山田さんちやうしを「詳しく書く場面」を取り上げ、目的や意図に応じて詳しく書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する指導事例を紹介する。

図1-1 書く場面 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する

山田さんの学校では、伝統工芸品について推薦する文章を書くという学習を行っています。山田さんは、【ちやうし】の書き表し方について友達に相談しています。

手ぬぐい

佐藤さん、大沢さん、私の「手ぬぐい」のちやうしを読んでくれたことを聞かせてほしいな。

「もうよう」と「使い方」の二つのまじりごとに分けて書いたんだね。

「もうよう」と「使い方」が手ぬぐいのよさで、それが山田さんのいちばん。

佐藤さんと大沢さんは、山田さんの構成のよさに気付いて話ができていた。

「よさ」と「物の包む使い方」の中の「いろいろ」って、例えばどんなものがあるかな。

ブックカバーやペットボトルカバーを思い浮かべて書いたんだけど、確かに、このちやうしを初めて読む人には伝わらない。

もう調べてあることもあるんだね。この部分を詳しく書いてくれると、このちやうしを読む人が、手ぬぐいをもっと使ってみようと思ってくれるんじゃないかな。

ありがとう。その部分を書き直してみようと思うんだけど、二人のちやうしを見てもういいかな。

「例え」って言葉を入れて、筆がわかれて他の具体例を付け加えるという方法で、詳しくしてみたの。

ばく、いくつかある「美しさ」を「さまざまな」という言葉でまとめたので、その中身をはっきり示すという方法で、詳しく書いてみたよ。

筆は、字を書く以外にも使われています。例えば、化粧用の筆として使われることもあり、日本の化しやう筆は、世界で評価され、国際的にみとめられています。

せんすにはさまざまな美しさがあります。花や動物、風景など自然をテーマにした絵が伝統的ですが、最近では、和紙でできた、シルクレースが施された洋風の美しさも人気です。

大沢さんは、筆の字を書く以外の「使い方」を具体的に紹介する方法を、佐藤さんは、使われる美しさの部分を、詳しく紹介する方法を伝えられている。二人のよさを評価しながら、山田さんの文章のよさを生かしてほしいな。書き直してみよう。

大沢さんも佐藤さんも別々の方法ですが、詳しく書くことで自分の伝えたいことを書き表すことができています。山田さんもあなたの文章に合う方法で詳しく書いてはどうでしょうか。

□ 学習指導のねらいの明確化と学習状況の把握

□ 学習状況に応じた指導の手立ての具体化

□ 個に応じた指導を適切に行うための学習形態等の工夫

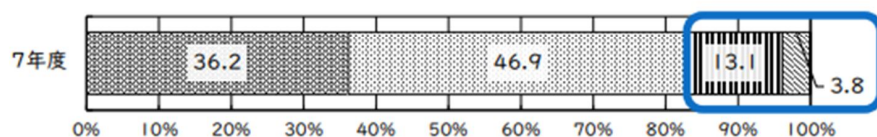
88

3 調査結果を踏まえた取り組みの充実

《クロス集計》 児童質問調査 × 国語の正答率

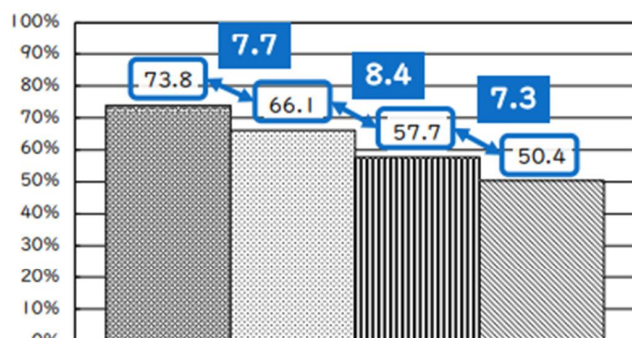
46

国語の授業の内容はよく分かりますか



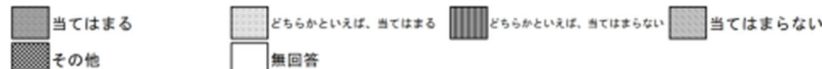
1割を超える児童が「当てはまらない」「どちらかといえば当てはまらない」と回答しています。

選択肢ごとの
国語の平均正答率



全体の
平均正答率
67.0%

選択肢ごとの平均正答率には、それぞれ、7ポイント以上の差が見られます。



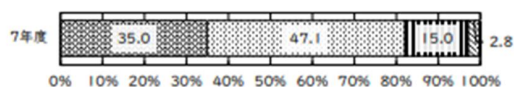
89

3 調査結果を踏まえた取り組みの充実

《クロス集計》 児童質問調査 × 各設問の正答率

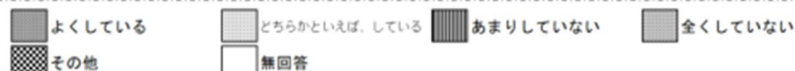
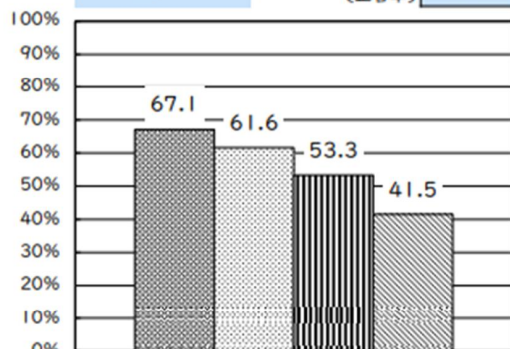
50

国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたりくわしく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていますか



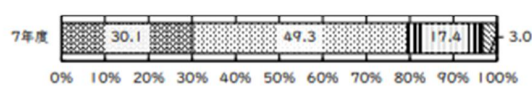
大問2 三

〔正答率〕 **61.4%**



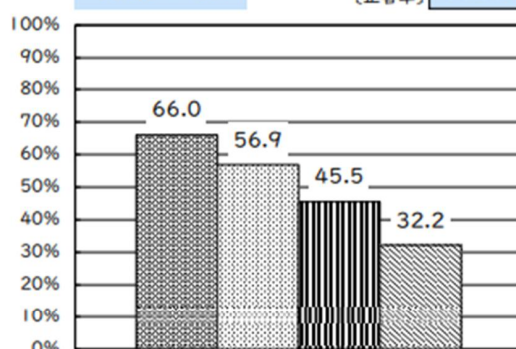
51

国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか



大問3 三(2)

〔正答率〕 **56.5%**



国語の授業における学習に関する質問に肯定的な回答をした児童は、関係する設問の正答率が高い傾向が見られます。

90

学習指導の改善・充実に向けて 「全国学力・学習状況調査」を御活用ください

調査問題

調査問題を解いてみることで、求められる資質・能力を具体的に理解することができます。

また、調査問題と同様の言語活動を設定して指導する際、教材として活用することもできます。



解説資料

調査実施後すぐに活用できる情報を掲載しています。



報告書

各問題について、解答類型と反応率、分析結果と課題、学習指導のポイントを掲載しています。



説明会資料

「全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会」の説明資料を公開しています。



児童一人一人の学力・学習状況を捉え、
児童一人一人の学力・学習状況に応じた
学習指導の改善・充実を図りましょう。



これらの資料は、国立教育政策研究所のウェブサイトから
ダウンロード・視聴することができます。
<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

